



MEDICAL
SYSTEM
NETWORK
GROUP

株式会社
メディカルシステムネットワーク

2025年3月期 第1四半期

業績説明資料

東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 4350

記載内容に関して

- ※ 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。内容の正確さについては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りによって生じた損害等に関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- ※ また、本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願いいたします。

本資料につきましては、当社公式ウェブサイト (<https://www.msnw.co.jp>) よりご覧いただけます。



売上高 前年同期比（増減） 進捗率
29,419 百万円 **+6.4%** (+1,762百万円) **24.1%**

営業利益 前年同期比（増減） 進捗率
468 百万円 **+3.7%** (+16百万円) **11.7%**

売上高・各段階利益ともに前年同期比プラス

- 前期地域薬局の新規出店及びM&Aの業績寄与
 - 全店処方箋枚数 対前年同期 +4.3%
- 医薬品取扱高は計画を下回るも医薬品ネットワーク加盟件数が順調に推移

処方箋枚数の伸び悩み等で計画未達

- 前期複数の呼吸器感染症が流行した反動
 - 既存店処方箋枚数 計画対比 ▲2.1%
 - 既存店処方箋単価 計画対比 +3.0%
- 物流事業立ち上げに係る準備経費の先行

カッコ内は前期末比
※は前年同期比

< 地域薬局ネットワーク事業 >

地域薬局部門

- ・ 地域薬局店舗数 **451** 店舗 (+1店舗)
- ・ 処方箋単価 (全店) **10,027** 円 (+156円) ※
- ・ 処方箋枚数 (全店) **2,481** 千枚 (+4.3%) ※
- ・ 処方箋枚数 (既存店) **2,336** 千枚 (▲0.1%) ※

～薬局支援事業～

医薬品ネットワーク部門

- ・ 加盟件数 **10,178** 件 (+422件)

医薬品製造販売部門

- ・ 成分数 **49** 成分 カウント方法変更により
前期比較なし
- ・ 品目数 **113** 品目 (+10品目)
- ・ 取扱店舗数 **5,171** 店舗 (+1,529店舗) ※

デジタルシフト部門

- ・ 友だち登録数 **115** 万人 (+10万人)
- ・ 導入店舗数 **5,217** 店舗 (+535店舗)

< 賃貸・設備関連事業 >

ウィステリア

- ・ 全5棟入居率 **82.3** % (▲0.7%)

業績ハイライト	．．．	5
事業概況	．．．	11
2025年3月期 重点施策と業績予想	．．．	22
参考資料	．．．	26



1

業績
ハイライト

2025年3月期 第1四半期一連結業績

(単位：百万円)	2024/3期 第1四半期 (実績)	2025/3期 第1四半期 (計画)	2025/3期 第1四半期 (実績)	前年同期比		2025/3期 第1四半期 計画比	2025/3期 通期予想
				増減額	増減率		
売上高	27,656	29,268	29,419	+ 1,762	+ 6.4%	+ 0.5%	122,000
EBITDA [※] 利益率	1,202 4.3%	—	1,278 4.3%	+ 75	+ 6.3%	—	7,450 6.1%
営業利益 利益率	451 1.6%	628 2.1%	468 1.6%	+ 16	+ 3.7%	▲ 25.5%	4,000 3.3%
経常利益 利益率	410 1.5%	623 2.1%	468 1.6%	+ 58	+ 14.2%	▲ 24.9%	3,950 3.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 利益率	148 0.5%	283 1.0%	170 0.6%	+ 22	+ 15.1%	▲ 39.7%	2,000 1.6%
1株当たり 四半期純利益 (円)	4.92	—	5.85	+ 0.93	—	—	68.43

※ 「営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費」 で算出

2025年3月期 第1四半期 – セグメント別業績

■ 売上高

(単位：百万円)

	2024/3期 第1四半期	2025/3期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	27,656	29,419	+ 1,762	+ 6.4 %
地域薬局 ネットワーク事業※	26,356	28,029	+ 1,673	+ 6.3 %
賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業	1,468	1,614	+ 145	+ 9.9%
調整額	▲ 168	▲ 224	▲ 55	—

■ 営業利益

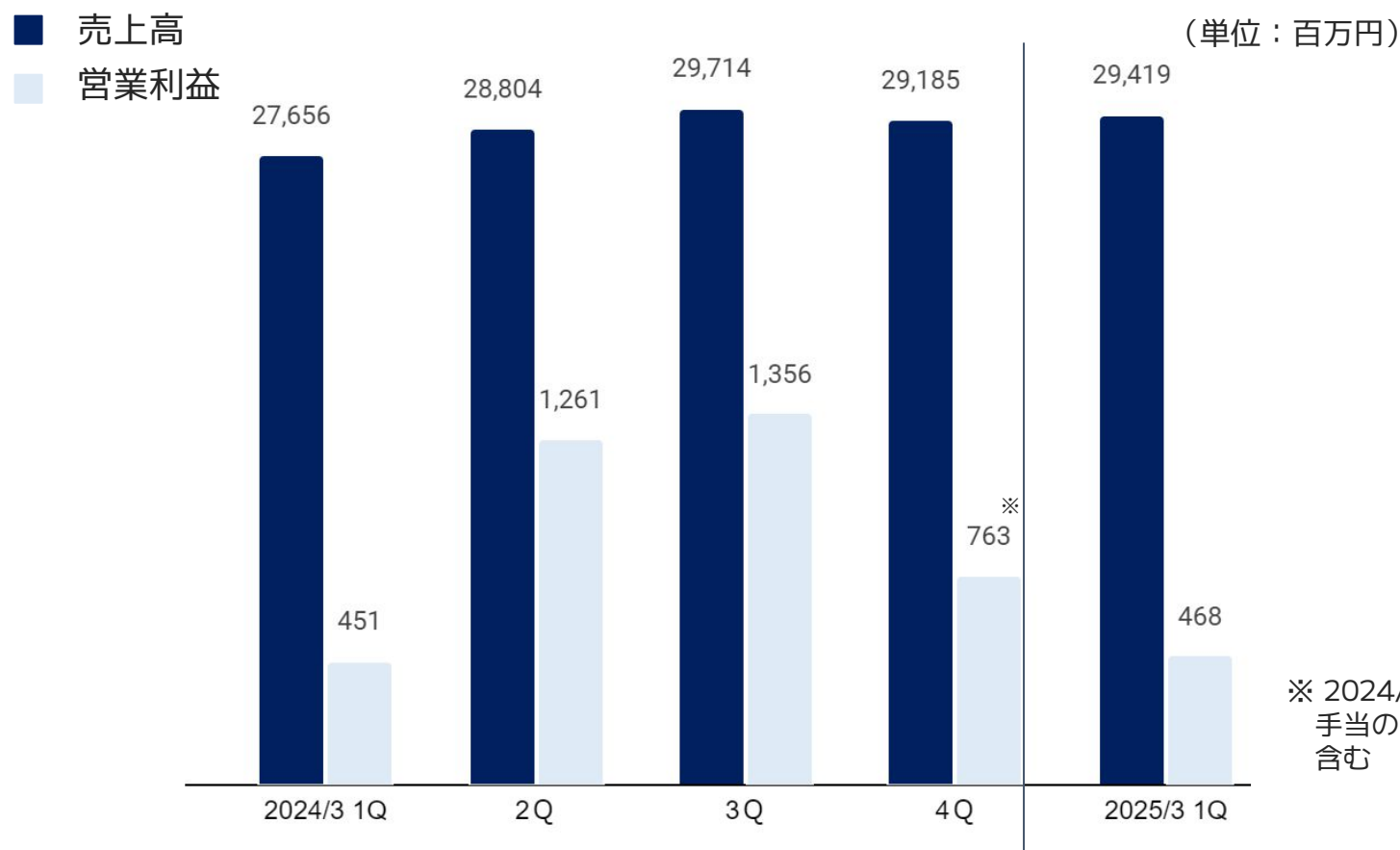
(単位：百万円)
カッコ内は利益率

	2024/3期 第1四半期	2025/3期 第1四半期	増減額	増減率
セグメント利益	451 (1.6 %)	468 (1.6 %)	+ 16 ▲0.0pt	+ 3.7 %
地域薬局 ネットワーク事業※	1,077 (4.1 %)	1,061 (3.8%)	▲ 16 ▲0.3pt	▲ 1.5 %
賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業	▲ 0 (—)	46 (2.9%)	+ 46 —	—
調整額	▲ 626 (—)	▲ 639 (—)	▲ 13 —	—

※ 地域薬局部門、薬局支援事業（医薬品ネットワーク部門、医薬品製造販売部門、デジタルシフト部門、医薬品物流部門）

■ 売上高・営業利益（四半期ごとの推移）

- ・ 第1四半期は前期に複数の呼吸器感染症が流行した反動があったものの、前期の新規出店およびM&A店舗の業績が寄与したこと、ネットワーク加盟件数が順調に推移したことにより増収増益
- ・ 診療報酬改定の影響や季節要因により、例年第1四半期の営業利益は低めの水準となる傾向



※ 2024/3 4Qは、インフレ手当の支給 209百万円を含む

2025年3月期 第1四半期 一連結貸借対照表

■ 2024年3月期末

(単位：百万円)

資産 計	68,149	負債 計	52,930
流動資産	20,773	流動負債	23,213
現預金	8,273	短期借入金 ^{※1}	5,710
		固定負債	29,716
固定資産	47,376	長期借入金	18,309
有形固定資産	28,336	純資産 計	15,219
無形固定資産	11,281	資本金	2,128
のれん	10,613	資本剰余金	937
投資その他の資産	7,759	利益剰余金	13,100
		自己株式	▲ 882
資産合計	68,149	負債・純資産合計	68,149
自己資本比率			22.3%
(ネットキャッシュ考慮後自己資本比率 ^{※2})			25.3%

■ 2025年3月期 第1四半期

(単位：百万円)

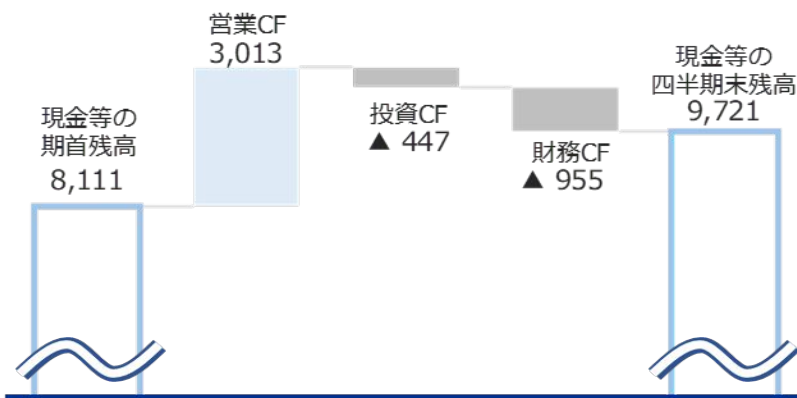
資産 計	67,779	負債 計	52,548
流動資産	20,016	流動負債	23,918
現預金	6,723	短期借入金 ^{※1}	6,277
		固定負債	28,630
固定資産	47,762	長期借入金	17,189
有形固定資産	28,751	純資産 計	15,230
無形固定資産	11,139	資本金	2,128
のれん	10,463	資本剰余金	946
投資その他の資産	7,872	利益剰余金	13,094
		自己株式	▲ 891
資産合計	67,779	負債・純資産合計	67,779
自己資本比率			22.4%
(ネットキャッシュ考慮後自己資本比率 ^{※2})			24.9%

※1 1年以内返済予定の長期借入金を含む

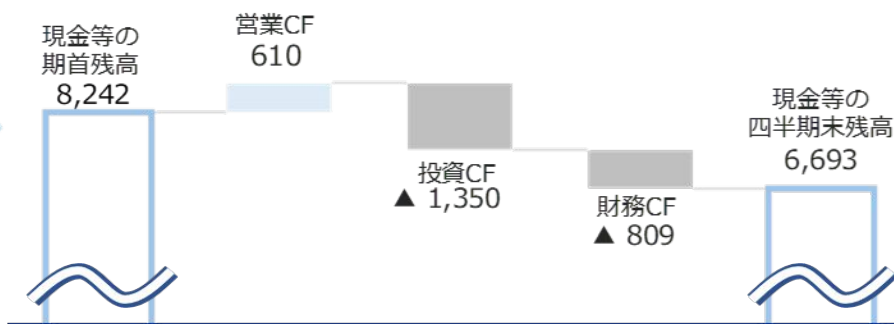
※2 自己資本/(総資産-現預金)で算出

営業活動による キャッシュ・フロー	610 百万円	EBITDA [※]	1,278 百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 1,350 百万円	法人税等の支払額	▲ 1,030 百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 809 百万円	運転資本等の増減による影響額	404 百万円
		※「営業利益+減価償却費+のれん償却費」で算出	
		新規出店	▲ 786 百万円
		既存店改修費用等	▲ 308 百万円
		M&A（株式取得）	▲ 184 百万円
		借入金の減少額	▲ 552 百万円

■ 2024年3月期 第1四半期 (単位：百万円)



■ 2025年3月期 第1四半期 (単位：百万円)



2024年3月期 第1四半期は還付金等の一過性の理由により営業CFが増加。(参考) 2023年3月期 第1四半期 営業CF 653百万円

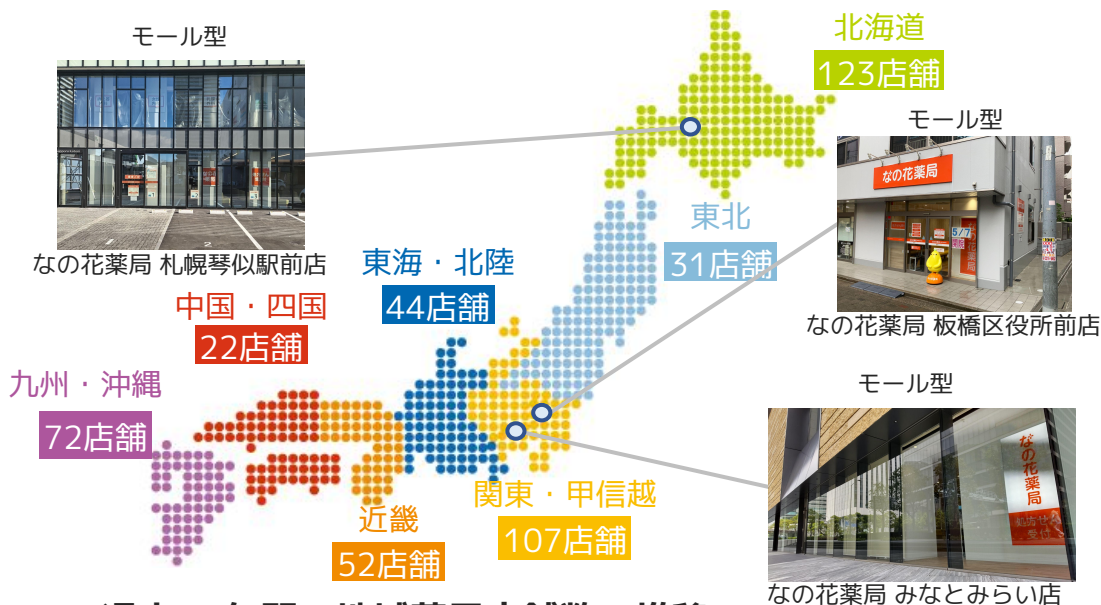


2

事業概況

地域薬局部門 — 地域薬局店舗数の推移

前期末より6店舗新規出店、M&Aにより1店舗取得、6店舗閉店・事業譲渡
 新規出店見込みが1Q末時点で通期計画を上回る



	2025/3期（6月30日時点）	
	見込数（うち実績）	通期計画
薬局店舗出店件数	22 件（6件）	20件
医療機関誘致件数	11 件（2件）	10件

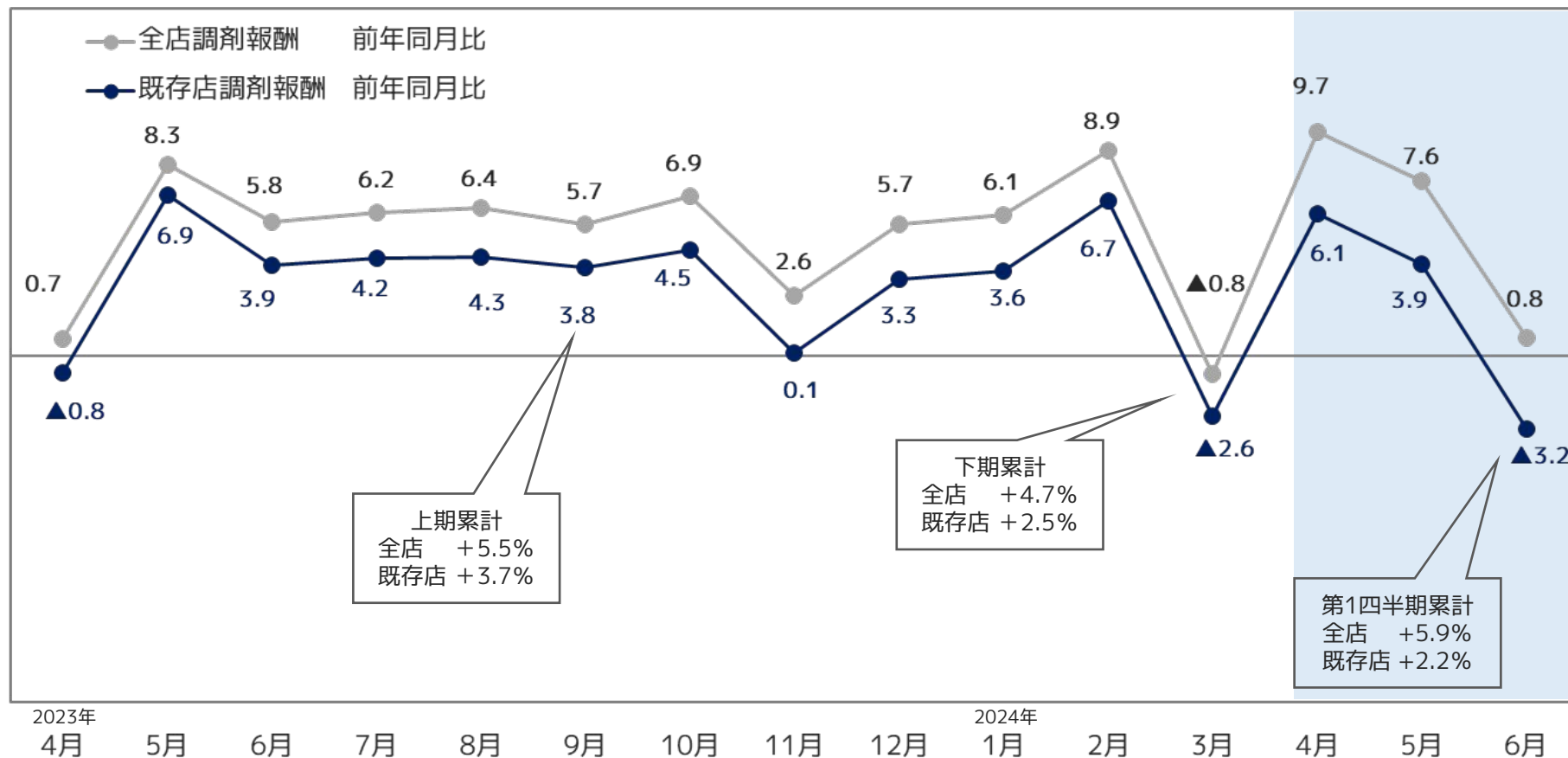
薬局店舗出店件数は
過去最高の22件となる見込み

過去10年間の地域薬局店舗数の推移

2024年6月30日時点

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期 第1四半期
出店	9	8	8	5	8	7	12	8	13	6
閉店・事業譲渡	▲ 8	▲ 4	▲ 5	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 6	▲ 7	▲ 9	▲ 6
M&A	7	20	19	30	3	6	3	2	18	1
店舗数	353	377	399	420	416	416	425	428	450	451

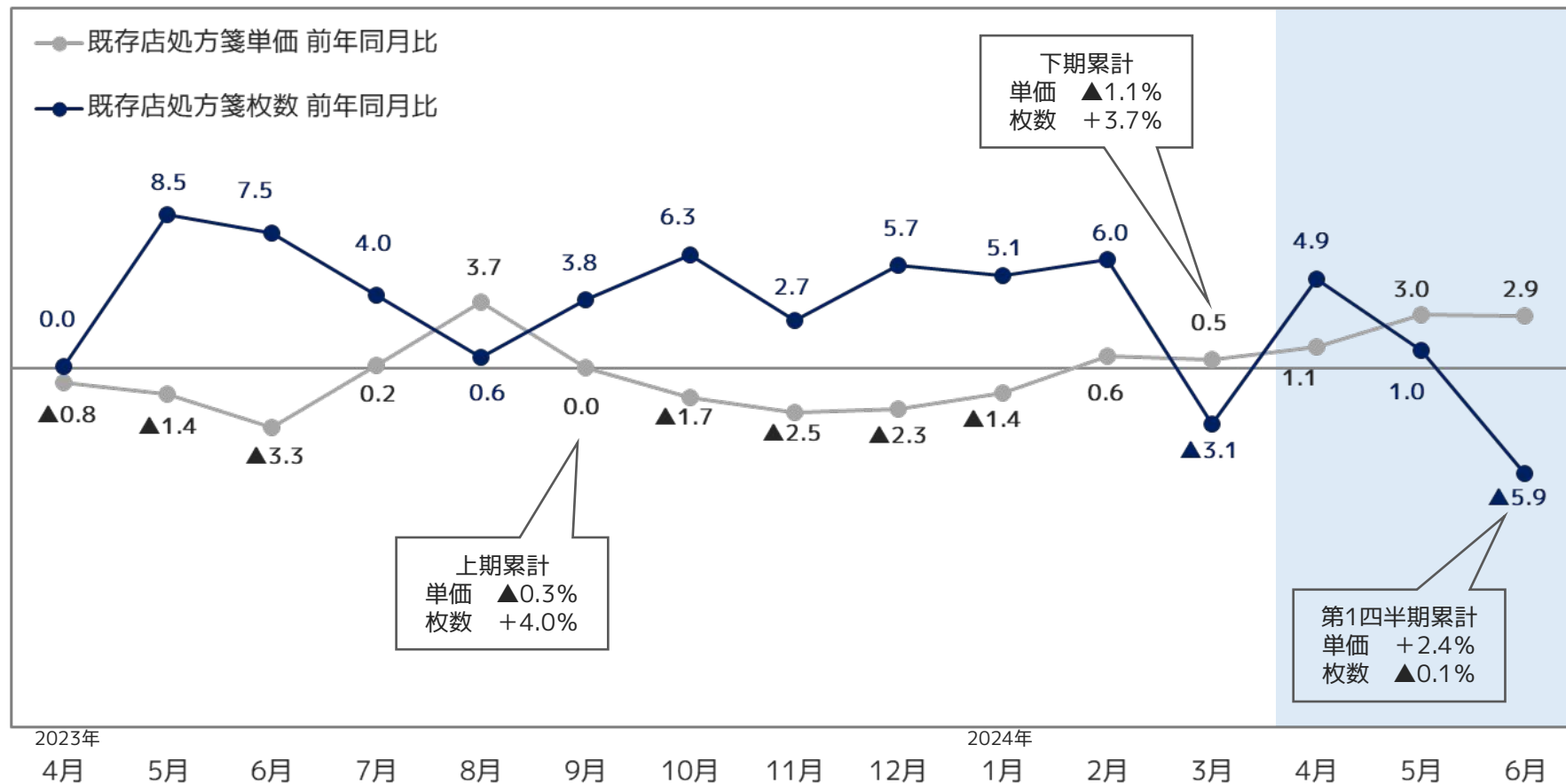
地域薬局部門 一月次調剤報酬の前年同月比較



※ 「既存店」は、前期は2022年4月1日以降、当期は2023年4月1日以降継続して開局している店舗が対象

地域薬局部門－既存店 処方箋単価・枚数の前年同月比較

前期に複数の呼吸器感染症が流行した反動および前期よりも営業日数が少ない影響で処方箋応需枚数は減少するも、薬剤料単価の上昇により処方箋単価は上昇



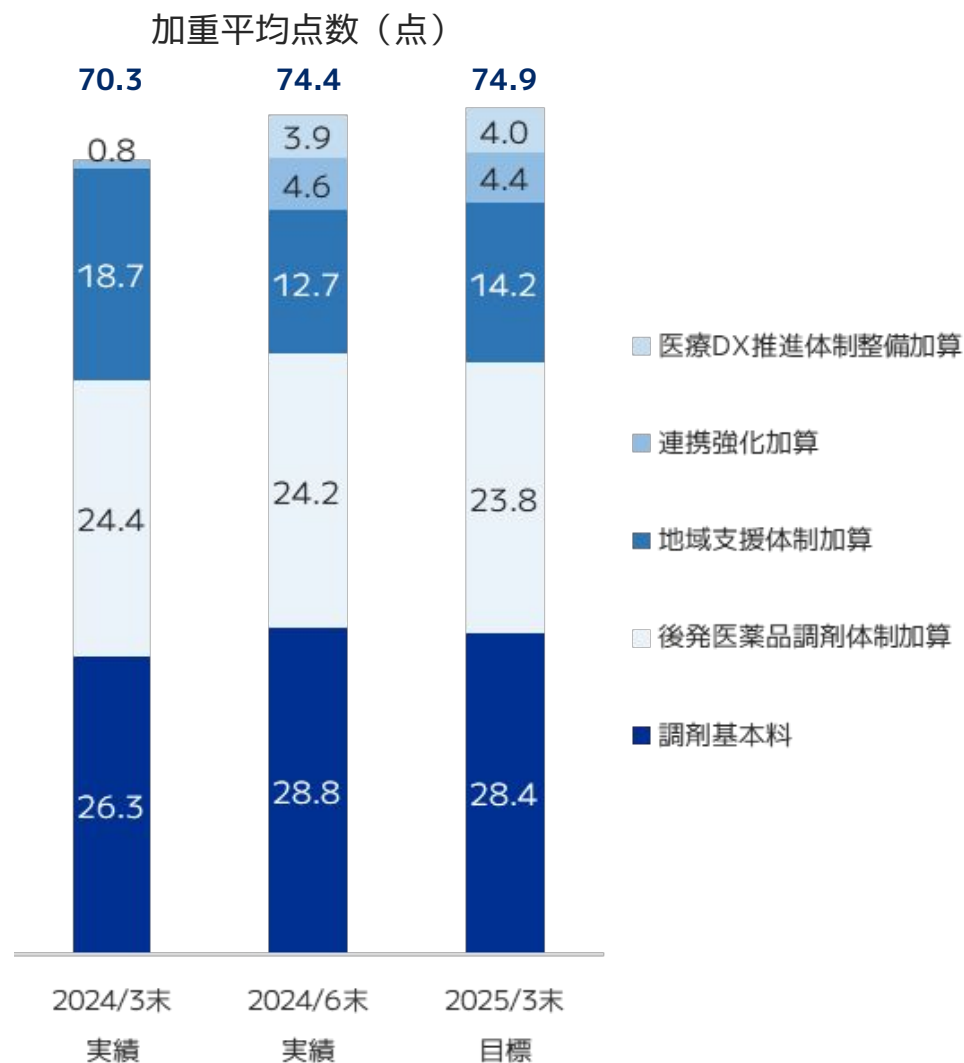
■ 全店		2024/3期 第1四半期	2025/3期 第1四半期	増減	増減率 (%)
処方箋枚数 (千枚)		2,379	2,481	+ 102	+ 4.3%
処方箋単価 (円)	薬剤料 / 枚	7,526	7,640	+ 114	+ 1.5%
	技術料 / 枚	2,345	2,387	+ 42	+ 1.8%
	計	9,871	10,027	+ 156	+ 1.6%
調剤報酬 (百万円)		23,484	24,878	+ 1,394	+ 5.9%

■ 既存店

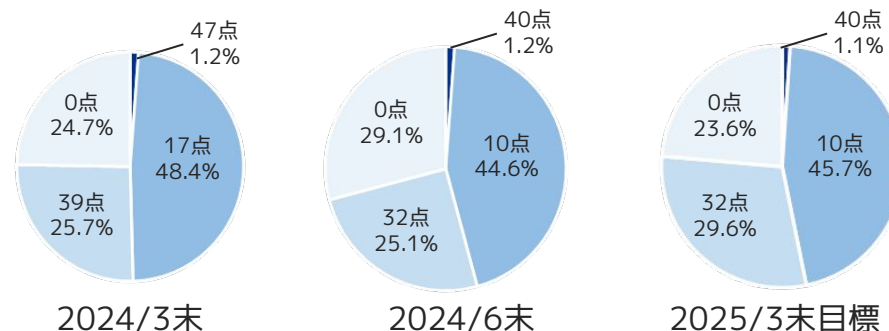
処方箋枚数 (千枚)		2,339	2,336	▲ 3	▲ 0.1%
処方箋単価 (円)	薬剤料 / 枚	7,586	7,765	+ 179	+ 2.4%
	技術料 / 枚	2,350	2,406	+ 56	+ 2.4%
	計	9,935	10,170	+ 235	+ 2.4%
調剤報酬 (百万円)		23,247	23,764	+ 517	+ 2.2%

※ 調剤報酬は、処方箋枚数×処方箋単価にて計算

令和6年度調剤報酬改定の内容に対応することで、技術料のうち「薬局における基本的な調剤体制を評価する調剤基本料」の加重平均点数は前期を上回り算定



■ 地域支援体制加算 算定割合



※ 2024/3末より地域支援体制加算0点の算定割合が増加しているのは、2024/3期4QにM&Aした店舗で0点が多いため。なお、2024/3末の算定割合には2024/3期4QにM&Aした店舗は含まれていない。

■ 令和6年度調剤報酬改定の主な内容

- 調剤基本料 一律 + 3点
- 地域支援体制加算 一律 ▲7点
- 連携強化加算 2点 ⇒ 5点 (+3点)
- 医療DX推進体制整備加算 新設 (4点)

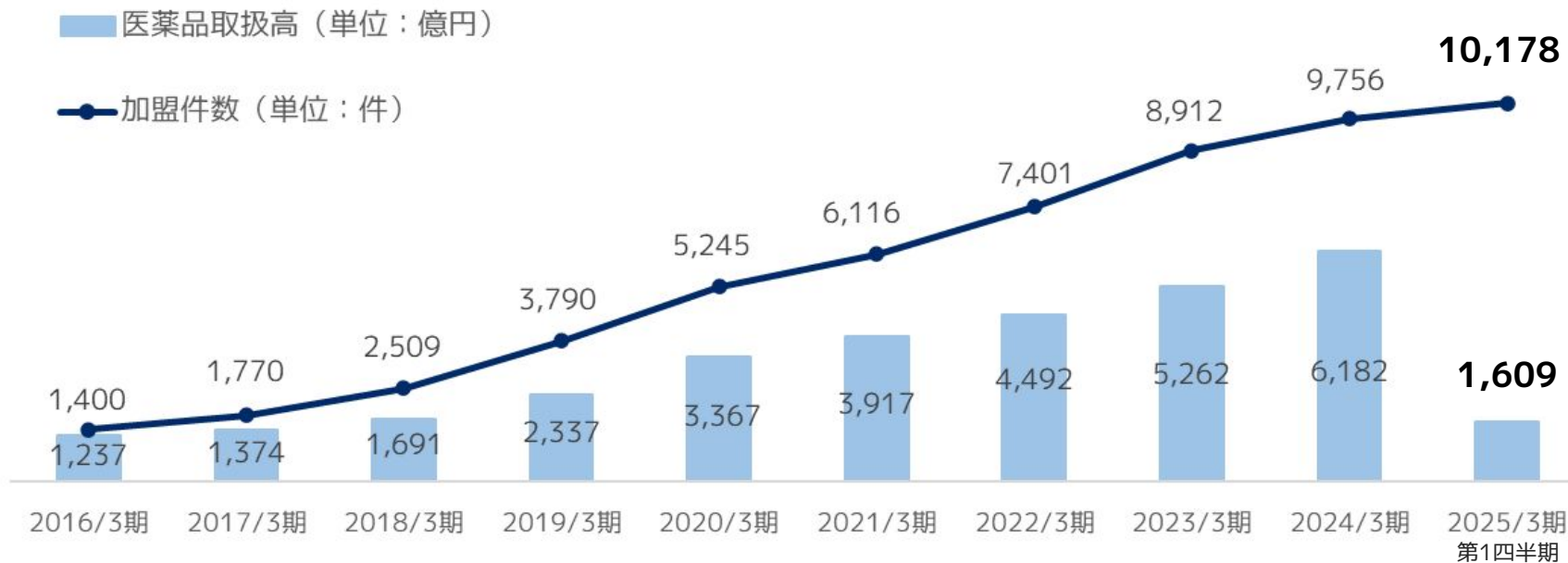
医薬品ネットワークを中核に医薬品製造販売、デジタルシフト、医薬品物流で地域薬局を支援

■ 2025/3期 数値目標に対する進捗

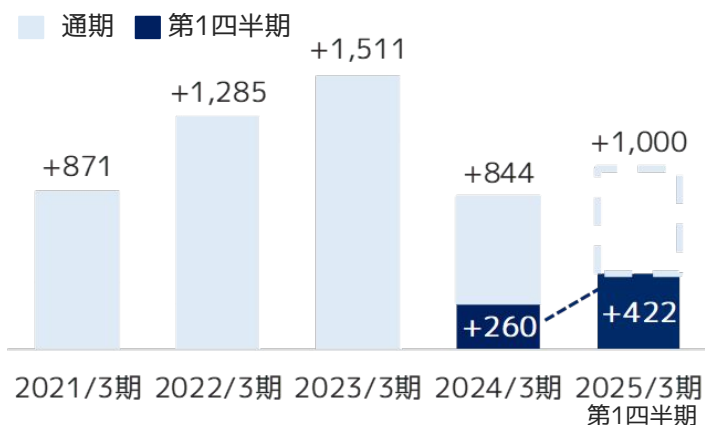
	2025/3期 数値目標	進捗（6月30日時点）
医薬品ネットワーク	加盟件数 10,756件 （+1,000件）	10,178件 +422件（前期末比） 10,324件（7月31日時点）
医薬品製造販売	取引店舗数 7,000店 （+2,002店）	5,171店（毎年4月以降に取引のあった店舗数） +1,529店（前年同期比）
デジタルシフト	導入店舗数 5,700店 （+1,018店） 友だち登録 140万人 （+35万人）	5,217店 +535店（前期末比） 115万人 +10万人（前期末比）

※ 医薬品ネットワーク部門、医薬品製造販売部門、デジタルシフト部門、医薬品物流部門

新規加盟件数は、前期末比 422件増の10,178件に



■ 加盟件数（純増数推移）（単位：件）



■ 2025/3期 加盟件数内訳（新規・脱退）（単位：件）

	第1四半期
新規	522
脱退	▲100

➡ 報酬改定を見据え前期様子見をしていた反動により、新規加盟が増加

（参考）2024/3期

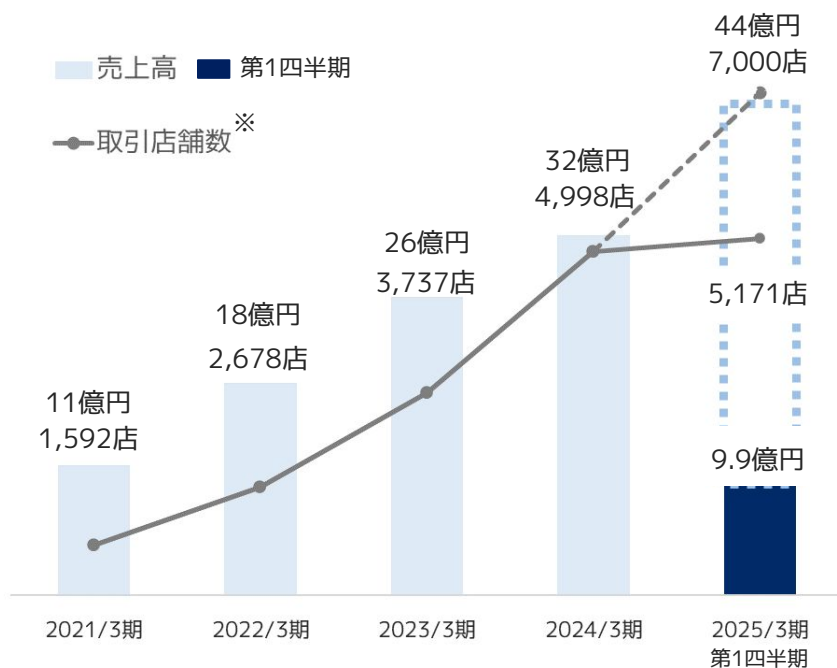
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
新規	342	307	357	369	1,375
脱退	▲82	▲105	▲228	▲116	▲531



- ・ 医薬品ネットワーク加盟店を中心に取引先は順調に増加
 ✓ 新規取引先 +411件

※6月30日時点の出荷調整品目数は3成分6品目（2024年3月期末：3成分6品目）

■ 売上高・取引店舗数



※ 取引店舗数は、毎年4月以降に取引のあった店舗数

■ 2024年6月 新発売品



製品名	効能または効果 ※一部略
ロラタジン錠/OD錠 10mg「フェルゼン」	アレルギー性鼻炎、蕁麻疹等
ロスバスタチンOD錠 2.5mg/5mg「フェルゼン」	高コレステロール血症 家族性高コレステロール血症
ゾニサミドOD錠 25mg/50mg TRE「フェルゼン」	パーキンソン病等
トルバプタンOD錠 7.5mg/15mg「ニプロ」	ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な 心不全/肝硬変における体液貯留
イルアミクス配合錠 LD/HD「ダイト」	高血圧症



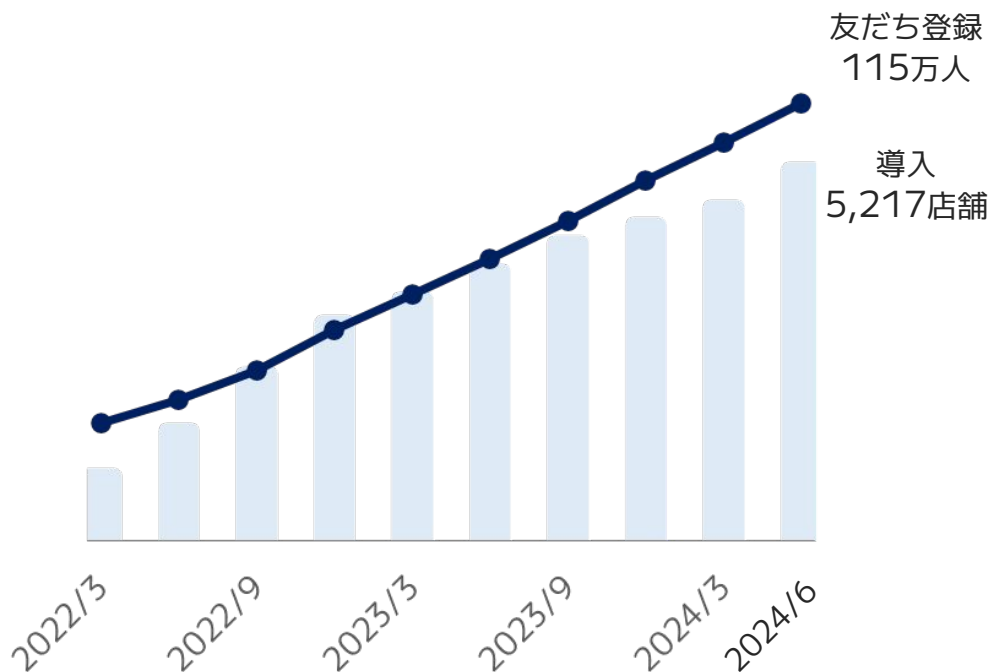
Pharmashift

LINE公式アカウント

つながる薬局

- ・ 友だち登録は115万人、導入店舗数は5,217店舗に増加
- ・ 調剤報酬改定を踏まえて医療DXへの取り組みが加速、受注好調

■ 友だち登録・導入店舗数



■ 調剤報酬改定への対応

- ① 改訂版・電子お薬手帳ガイドラインに適合
 - ・ ガイドラインに適合した電子版お薬手帳として [厚生労働省のウェブサイト](#)に掲載

- ② 情報セキュリティの国際認証を取得
 - ・ プライバシーマークに加え新たにISMS認証を取得



ICMS-SR0672 / JIS Q 27001
Cloud-SR0672 / JIP-ISMS517

- ③ 「在宅サポート機能」をリリース
 - ・ 主な機能

在宅報告書の
効率的な作成

患者さまへの
ヒアリング
チェックリスト

在宅報告書の
FAX・メール
送信

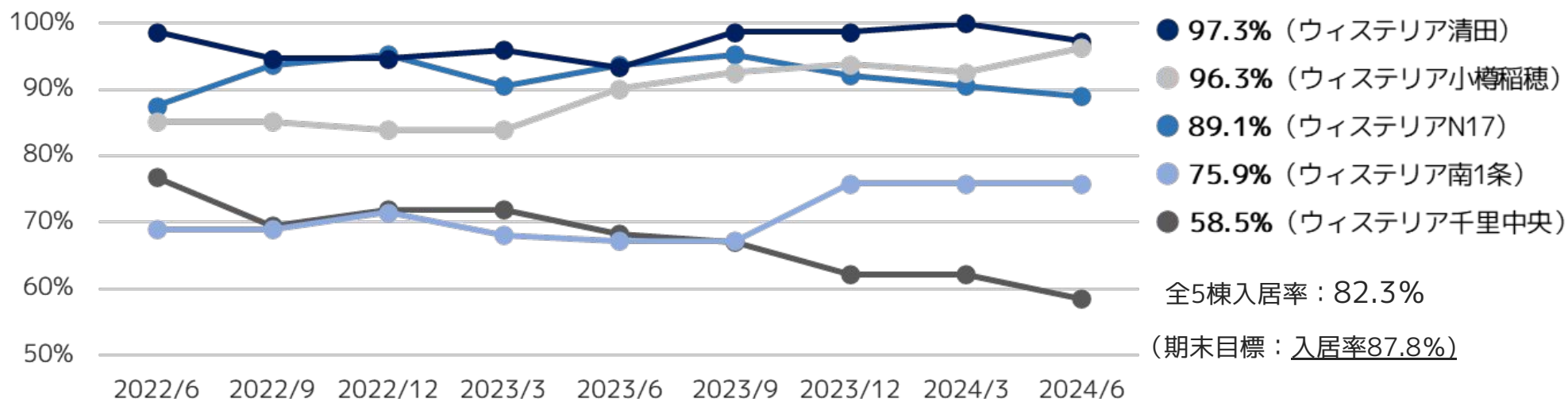
→ 今後の機能拡充として、契約書・計画書の作成、ダッシュボード機能等をリリース予定

賃貸・設備関連事業 売上高 942百万円 (前年同期比 +17.8%)
 営業利益 56百万円 (前年同期比 +145.5%)

- ・ 建築業務における受注案件の増加
- ・ 新規入居11件、退去14件
- ・ ウィステリアの入居率が対前年同期比1.7pt改善
- ・ 適切なコストコントロールにより効果的な広告宣伝を実施



ウィステリア入居率の推移





3

2025年3月期
重点施策と
業績予想
【再掲】

		今期重点施策・数値目標
	地域薬局	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療マインドの醸成と質の高い薬物治療の提供 ■ 医療DXへの着実な対応 既存店枚数 前期比+1.8% ■ 医療モールを中心とした店舗開発（20店舗） ■ 適切なコストコントロールによる生産性の向上
薬局支援3事業		
地域薬局 ネットワーク 事業	医薬品 ネット ワーク	<ul style="list-style-type: none"> ■ 期末目標加盟件数 10,756件（+1,000件） ■ 流通改善の推進 当社直営薬局 平日1日1回納品・土曜納品なし、急配減 ■ 基幹システムの改修・刷新 ■ サービスの拡充 加盟店の枠を超えたエリアネットワークの構築
	医薬品 製造販売	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安定供給 ■ 取引店舗の拡大 ネットワーク加盟店を含む取引店舗数 7,000店（+2,002店）
	デジタル シフト	<ul style="list-style-type: none"> ■ LINE公式アカウント導入店舗の拡大 導入店舗数 5,700店（+1,018店） 友だち登録140万人（+35万人） ■ 機能強化の継続
賃貸・設備関連事業		<ul style="list-style-type: none"> ■ ウィステリアの入居率87.8%達成・安定稼働 ■ 適切なコストコントロール 効果的な広告宣伝の実施
給食事業・訪問看護事業		<ul style="list-style-type: none"> ■ 物価上昇への対策と収支ラインの引き上げ
投資・財務戦略		<ul style="list-style-type: none"> ■ 新規事業として医薬品物流会社メディロジネットを立ち上げ ■ コストコントロールによる利益確保・資本積上げ

賃上げ、及び新規事業（物流会社）の創業赤字の影響はあるものの、医薬品ネットワークの加盟件数順伸、処方箋応需枚数の増加、給食事業の改善を見込み、売上・利益は増収増益を予想

(単位：百万円)	2024/3期 実績	2025/3期 予想	増減額	増減率
売上高	115,361	122,000	+ 6,638	+ 5.8 %
EBITDA 利益率	6,997 6.1 %	7,450 6.1 %	+ 452 0.0 pt	+ 6.5 %
営業利益 利益率	3,832 3.3 %	4,000 3.3 %	+ 167 ▲0.0 pt	+ 4.4 %
経常利益 利益率	3,825 3.3 %	3,950 3.2 %	+ 124 ▲0.1 pt	+ 3.3 %
親会社株主に帰属する 当期純利益 利益率	1,860 1.6 %	2,000 1.6 %	+ 139 0.0 pt	+ 7.5 %
1株当たり当期純利益 (円)	61.89	68.43	+ 6.54	—

2025年3月期 業績予想 – セグメント別業績

再掲



■ 売上高

		(単位：百万円)					
		2024/3期 実績	2025/3期 予想	増減額		増減率	
売上高		115,361	122,000	+ 6,638		+ 5.8 %	
	地域薬局 ネットワーク事業※	109,904	116,819	+ 6,915		+ 6.3 %	
	賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業	6,285	6,255	▲ 30		▲ 0.5%	
	調整額	▲ 828	▲ 1,075	▲ 246		-	

■ 営業利益

		(単位：百万円)						
		カッコ内は利益率						
セグメント利益		3,832	(3.3 %)	4,000	(3.3 %)	+ 167	▲ 0.0pt	+ 4.4 %
	地域薬局 ネットワーク事業※	6,433	(5.9 %)	6,435	(5.5 %)	+ 1	▲ 0.3pt	+ 0.0 %
	賃貸・設備関連事業 給食事業 訪問看護事業	70	(1.1 %)	228	(3.7 %)	+ 158	+ 2.5pt	+ 223.3 %
	調整額	▲ 2,671	(-)	▲ 2,664	(-)	+ 7	-	-

※ 地域薬局部門、薬局支援3事業（医薬品ネットワーク部門、医薬品製造販売部門、デジタルシフト部門）

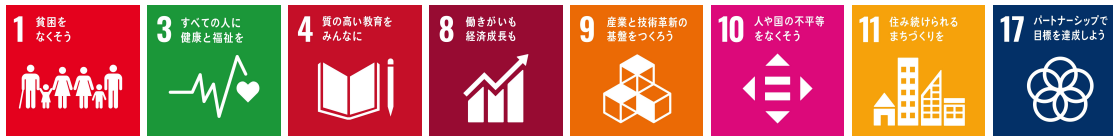


4

参考資料

サステナビリティの取り組み

地域住民の健康を支える企業として、スポーツイベントや医療・福祉分野の活動を支援



■ 取り組み事例



7人制ラグビー大会「ジャパンセブンズ2024」に特別協賛

- ・ 2024年7月15日、秩父宮ラグビー場で開催
- ・ オリンピックメダル獲得のための人材発掘と競技機会創出
- ・ 会場ではなの花薬局CMを放映



UHB北海道文化放送 医療番組「松本裕子の病を知る」に協賛

- ・ 毎月第4日曜日 あさ6時15分から放送
- ・ 次回放送予定：8月25日

「シリーズ臓器移植のいま⑤～肝臓移植～」

引用元（北海道文化放送「松本裕子の病を知る」ウェブサイトより）



MEDICAL
SYSTEM
NETWORK
GROUP

なの花薬局 新CM公開中！



新CM YouTube QRコード



クリック

株式会社
メディカルシステムネットワーク

<https://www.msnw.co.jp>

MSNW

検索

【お問い合わせ先】

経営管理部

TEL : 011-613-7750

E-mail : info@msnw.co.jp